

# うね日和 ~2月号~

地域の出来事やイベント情報をおとどけ



## 異常〇〇

異常気象のお陰で？身体的に楽な冬を過ごしています。

雪の多い一之貝でも1月は僅か2回しか除雪をしておらず、現時点（1月27日）では積雪0cmです。例年であれば2～3回は屋根の雪下ろしをしているが、今年は皆無。毎日の挨拶は「いっこう雪が降らんのだ、こんげん冬は初めてだ！」雪が降らなければ田んぼの代掻き時季の水不足が心配！みなさん異口同音。

UNEは、これから雨の降らない合間を縫って、これまで十分に出来てこなかった水路の江浚いや取水口、排水口の整備、クロ（大きな畦）の雑木伐採作業などを始めます。

雪が少なければ標高450mの一之貝最上部の棚田にも4月初めには行けるのでは？と計画し、例年よりも1ヶ月前倒しで代掻きを始めたいと思っています。

巷では「異常気象」でマスコミは賑わっていますが、気象よりもっと異常なものが沢山あります。

1. 「異常政治家」：誰もが知っている嘘をついても、それを謝らず正そうとはせず、時間の経過と共に、ほとぼりが冷めるまで雲隠れし、適当になったら現れ知らん顔している数多い政治家
2. 「異常経済」：生産人口が減り、日本の技術的優位性も国際的には低下して輸出も振るわない。加えて働き方改革といって、労働時間の短縮、有給休暇の取得義務化などで、一人当たりの生産性が下がる中、何故経済は今も成長し続けるのか？欺瞞に満ちた日本経済。
3. 「異常行政」：偽りの経済成長率で、いまだ行政の年間予算も全年度比プラス、その分借金も右肩上がり、自治体財政の悪化に気づき緊縮財政を謳えば、どうにかこれまでの予算を確保して欲しいと政治家が奔走する。

数年前に「地方創生」なる言葉が出来たが、この異常社会においては、掛け声だけで具体的な施策には乏しく、地方からどんどん東京に人が吸収され、地元長岡に於いても栃尾を初めとする合併市町村の人口減は著しい。では一体これからどうやって行くべきなのか？

金がなければ、知恵を出して行かなければならない。弱い者でも出来ないことを補え合えばきっと生きていける。平場の街に比べれば、村は長い歴史が在る分、文化も知恵も蓄積されている。我々UNEは、これらの村の蓄積された知恵をしっかりとデータ化、可視化して次世代にバトンタッチすることが役割であると考えます。

異常を異常として憂い、要求ばかりするのではなく制度も法律もこの辺で見直し、硬直化した日本社会、知恵を出し合い、これからの時代に変幻自在に対応することが、令和時代を「生き抜く力」であると思います。

家老洋



↑ 荷頃の農協も規模が縮小。 雪の無い一之貝(2020.1.24)

## 福祉市民体験農園Oasis R参加者募集のお知らせ

福祉市民農園体験農園「Oasis R」は信濃川左岸、長岡市千秋が原にある体験型の福祉市民農園です。区画整地した畑で、農園芸を通じて様々な方が交流できる農園を目指します。

農福連携（障がい者と健常者との連携）や農園芸療法のフィールド、農地が無いアパートやマンション住まいの方の趣味のフィールド、会社等の福利厚生として活用していただけるよう新年度の参加者を募集しています。

お問い合わせ、お申込みはウネ（☎ 86-8121）までご連絡ください。

日赤病院近くの信濃川左岸河川敷に広がる体験農園での植え付けの様子→



# 2月のイベント情報



○農福連携の研修会です○

## 農園芸ジョブトレーナー講座開催

ノウフク

農福連携が叫ばれる中、障がい者と農家とのマッチングと共に注目されているのが、現場で障がい者がより働きやすくなるよう、農業経営者と障がい者（家族も含む）の間に立って必要な支援を行う人材（農園芸ジョブトレーナー）が求められています。

既に10年程前から三重県や名張市などの行政機関と連携しながら、障がい者の農園芸分野での就労支援と、それに関わる農園芸ジョブトレーナーや園芸福祉士などの人材育成を先進的かつ積極的に取り組んでおられる三重県名張市の(株)緑生園の代表 前川良文さんから、農園芸ジョブトレーナーの養成講座の内容と行政との連携について講義いただきます。

○ 詳細 ○

- ・ 主催：北苅頃・一之貝・軽井沢集落連携促進協議会（共催 特定非営利活動法人UNE）
- ・ 日時：2020年2月26日（水）13：30～16：30（開場 13：15～）
- ・ 内容：前川さんから90分お話しいただいた後、質疑応答等みんなで話し合います。
- ・ 会場：アオーレ長岡西棟 3階 第3協働ルーム
- ・ 定員：24名（※定員になり次第締め切りますので早目の申込みを！）
- ・ 参加費：300円（資料費等）※当日受付にて徴収します。
- ・ 申込：電話にて氏名、所属、住所、電話番号をお知らせください。  
（Tel0258-86-8121）
- ・ 意見交換懇親会：講座終了後17時より2時間ほど、前川さんを囲んで別会場にて会費4,000円で意見交換懇親会を開催します。参加される方は併せてお申し込みください。

## ○コシヒカリのルーツを味わう○ 「ヒカリ三代試食会」開催

認定特定非営利活動法人UNEでは、昨年どぶろくの掛米として「亀ノ尾」、「農林22号」、「従来コシヒカリ」そして「農林1号」を栽培しました。  
農林1号は3年前に新潟県より盃1杯の種籾を分けていただき、それを毎年少しずつ増やし、昨秋漸く1反歩作付できる種籾量が確保出来ました。  
今回前出しました3品種に加え、種籾用の他幾分農林1号の籾が余りましたので、それも含めてコシヒカリ一族4種類の米の試食会を下記日程開催しますので興味のある方は是非ご参加下さい。

○ 詳細 ○

- ・ 日時：2020年2月4日（火）11：30～14：00
- ・ 会場：UNEHAUS（長岡市一之貝869番地 ☎0258-86-8121）
- ・ 参加費：1,000円（当日納入下さい）
- ・ 定員：20名（早目に申込み下さい！）
- ・ 申込み：1月31日まで電話にて氏名、所属、住所、電話をお知らせ下さい。



備考：当日は幻の餅米「大正餅」で作った餅も試食して貰います。

## ☆ランチミーティング☆

毎月第3金曜日に開催している長岡市在住の外国人の方と一緒に食事をし、交流を行うランチミーティングを行います。皆で美味しいうねご飯を食べながら国際交流を行いましょう！

外国語が話せなくても自動翻訳機が有るので大丈夫です！

◎日時：2月21日（金）12：15から

◎場所：ウネハウス（長岡市一之貝869）・ 86-8121

◎会費：600円（送迎無料）国際交流ひろばからの送迎の定員：7名



## ○日報住まいのリフォームフェア会場内○ 出張開催 お茶フェス@ハイブ長岡

毎回人気のイベントで県内の様々なお茶を集めたフェスティバル「新潟お茶フェス」が下記日程でリフォームフェアの会場内にて出張開催します。当日はUNEがクロモシ茶で出店する他、全国の人気パンや絶品スイーツ、出張グルメも楽しめます。皆様のお越しをお待ちしています。

- ・日：2月 22, 23日（土日）
- ・時間：10：00～17：00（日曜は16：30）
- ・場所：ハイブ長岡 日報住まいリフォームフェア会場内

いよいよ人気のフェスが長岡で開催→



## きたいちかの活動報告

### UNEが新潟日報に取り上げられました

1月19日発行の新潟日報サンデーズームアップにて、UNEとUNEのクロモシ事業が取り上げられました。記事を読んだ方から問い合わせがあったり、販売先として掲載された道の駅R290とちおさんへもお客様がお買い求めになったり、問い合わせが有るなどし、新聞の底力を感じました。取材を受けた際には作業も緊張する等とても良い刺激になったようです。

#### 【編集後記】

今月から始める不定期後記。今回は先月東京の移住センターで伺った話です。今まで移住者のイメージというと人生の〇〇に出てくるような余生を楽しむハッピーリタイヤの方を想像していましたが、実際は40代までの方が7割を超えるそうです。移住の一番重要な要素は仕事・収入だそうです。地域に食べていける仕事を生み出す事が大切だと感じました。高齢化が進む中山間地で地域を維持する為にはどうしていかなければならないのか・・・核家族化が進む中で田舎から都市部への人の流出は日本全体でも長岡市全体でも起こっている現象ですが、職さえあれば田舎で暮らしたいと思っている人もいます。その他、「孫ターン」という祖父母のいる田舎への移住を希望する若者も増えてきている事や、事業継承を就労機会として移住する人も増えてきているそうです。この地域にはよそ者を受け入れる器の大きさが有る事はUNEが一番感じています。荷頃地区にもそういった移住する方が増えると良いなと感じて帰って来ました。 納谷

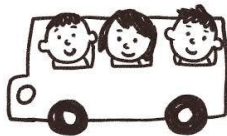
### 今月の送迎サービス予定

・ 買い物送迎サービス<原信・ユメリ等>2月13日、27日(木)

♨ 温泉送迎サービス<おいらこの湯>2月18日(火)

13：10 軽井沢集落開発センター→13：15 ウネハウス→13：20 荷頃地区センター  
帰還は15：30頃です。

・ 病院送迎サービス:希望時間に送迎します。(8:00~16:00)



無料でGO!

◇ご利用希望の方は前日までにウネにご予約ください。  
◇病院送迎はサービス会員対象となり、会員は随時募集しています。  
どうぞお気軽に問い合わせ下さい。・ 86-8121